



尼北コミ通



尼崎北小学校コミュニティ・スクール通信 No.20 R5.10.13 (文責：高原)

伝統野菜「富松一寸豆」の栽培

10月13日は、気持ちのよい秋晴れの日となりました。「富松一寸豆保存会」のみなさんにお越しいただき、3年生の子どもたちは、伝統野菜「富松一寸豆」について学びました。

種となる一寸豆を観察し、黒い部分を「おはぐろ」ということを知り、真ん中が少しへこんでいるな、とまめくんは緑色なのに茶色っぽいなどに気づくことができました。「おはぐろ」を下向きに、斜め南方向に、少し頭を出して種を伏せました。どうして南向き？どうして少し頭を出すの？早速、疑問に思った子どもたちは、保存会のみなさんに質問していました。その後、ランチルームで「富松一寸豆」について、歴史や育て方などを教わりました。最近では、連作障害とアブラムシで困っているとお話しされました。昔と違い、農地が少なくなり連作を防ぐことも難しくなっているようです。また、近年の猛暑も農作物の栽培に大きな影響を与えているようです。子どもたちは、伝統野菜「富松一寸豆」を守るぞと責任をもって育てる気持ちになりました。今日は、学校園で種伏せを行いましたので、来週、一人ひとりの植木鉢に種伏せを行います。

「富松一寸豆保存会」のみなさま、ありがとうございました。



小学校で避難訓練をします！

11月9日(木) 午後1時避難開始

ご自宅から徒歩で指定避難所の尼崎北小学校へ避難してください。

学校と地域・家庭のみなさんで、防災意識を高めましょう。ご参加お待ちしております。